



# 亀山小だより

令和7年4月24日発行

第1号

真岡市立亀山小学校

## 学校教育目標

かしこく・・・自ら考え、進んで学ぶ子  
やさしく・・・思いやりがあり、心豊かな子  
たくましく・・・健康で、気力にあふれた子

TEL 84-6250

<https://www.moka-tcg.ed.jp/kamejsc/>  
◇亀山小の子どもたちの様子をぜひご覧ください◇

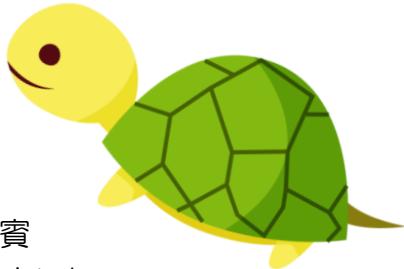
## 😊 学校長あいさつ😊

皆さんこんにちは。亀山小学校本校校長の入江 聰  
(いりえ さとし)です。本校勤務2年目となります。

どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、今年の入学式も、学校評議員をはじめとする御来賓  
の皆様の御臨席に加え、全校生参加で実施することができました。

桜満開の穏やかな天候の元、47名の新入生も在校生も、大変立派な態度で式に臨めました。正に新生亀山小として、最高のスタートをきれた1日だったと思います。



ここで、入学式の校長の言葉やPTA総会でもふれさせていただいた、今年度の学校経営方針について説明させていただきます。

本校では「形を整え、感謝の思いを大切にし、人のために、地域のために、顔晴れる亀山っ子の育成」を学校経営の基本理念とし、今年度も昨年度に引き続き、目指す学校像を「笑顔があふれる学校」に、目指す児童像と教職員像を「顔晴(がんば)れる児童と教職員」としました。

「顔晴る」という言葉は、「頑張る」と「晴れやかな笑顔」を掛け合わせた造語ですが、我々は「顔晴る」という言葉の意味を、「顔が晴れやかな笑顔になるためにがんばること」と位置付けました。では、晴れやかな笑顔とはどんな笑顔なのでしょうか?笑顔には様々な種類がありますが、その中でも特に、うまくいかなかったりできなかったりしたことが、努力の結果、うまくいったりできるようになったりした時の笑顔を、晴れやかな笑顔の中心的なものとして位置付けました。

これら目指す学校・児童・教師像の実現に向けて、今年度も教職員一同、一致団結して全力で取り組んで参ります。

そのためには、まずは子どもたちも、教職員も健康で安心・安全でいられることが第一です。職員も子どもたちも、危機管理意識と危機回避能力の向上を目指すとともに、安心で安全な学校教育環境の維持・充実を図って参ります。その上で、子どもたちに確かな学力を身に付けさせるための「分かる・できる・定着する」授業の実現を目指し、礼節と感謝の気持ちを大切にさせ、人に届く挨拶を身に付けさせていきたいと思います。また、自身の健康を自分でつくる習慣を身に付けさせるための健康教育をさらに充実させ、さらに学校と地域・社会が両輪となって、ともに手を取り合っていければと考えています。併せて、多様な課題に対しては教師個人の力ではなく、チーム亀山小としての学校力で対応して参ります。

これらの実現のためには、保護者・地域の皆様のお力添えが欠かせません。どうぞ本校の学校経営方針をご理解の上、ご支援・ご協力いただけることを心よりお願い申し上げます。1年間、どうぞよろしくお願ひいたします。

